



9 次に自然についてみてみましょう。

北方領土の島々には、たくさん動物たちが住んでいます。キタキツネ、アザラシ、オットセイ、トドなどのほか、国後島、択捉島は森林資源に恵まれていて、ヒグマも住んでいます。またエトピリカ、エゾライチョウ、オシロワシなどのめずらしい鳥も多く見かけます。

北方領土の周辺の海は、暖流と寒流が交わっていて**世界の三大漁場のひとつ**に数えられています。特にサケ、マス、タラ、タラバガニ、ハナサキガニ、コンブ、ウニ、ホタテなどの宝庫です。

冬は北海道内陸部より暖かく、夏は涼しい

北方領土というと、厳しい寒さを想像するかもしれませんが、気候は海流の影響を受けるため、二月の平均気温がマイナス六度前後と、北海道の内陸部より暖かく、雪も少ないのです。

夏の気温もあまり高くありません。なぜなら夏には海霧(ガス)がかかって日照時間が少ないことや、オホーツク海から冷たい空気が入ってくるからで、いちばん暑い八月でも月平均一六度です。

